

◎日本財託、賃貸管理アプリの提供を開始

日本財託は空室の募集状況など賃貸住宅の経営情報を手軽に把握できる収益物件所有者向けスマートフォンアプリの提供を始めた。

名称は「日本財託オーナーアプリ」。提供対象は同社に収益物件管理を委託する9000人超の所有者。空室の募集状況は入居検討者の問い合わせ件数や内見申込数が1日単位で更新される。賃料改定やリフォームなどを検討する上で重要な指針となる。このほか、送金明細や契約書類、物件情報の閲覧、内装・修繕工事や入居申し込みの承諾、各種相談窓口への連絡などの機能がある。同様のサービスはこれまで、オーナー専用サイトから提供していたが、新たに自社で企画開発したスマホアプリ版を提供することで利用者の使い勝手を高めた。